

# 【中央区(ささえりあ白川・水前寺エリア)】

## 在宅医療・介護に関わる多職種連携研修会

### 「多職種連携のちから」

【開催日時】 平成26年3月12日(水) 19:00~21:00

【開催日時】 ウェルパークまもと1階会議室

【内 容】

1) 講演「在宅生活の質をみんなで考えよう」

熊本託麻台リハビリテーション病院 院長 平田 好文 様

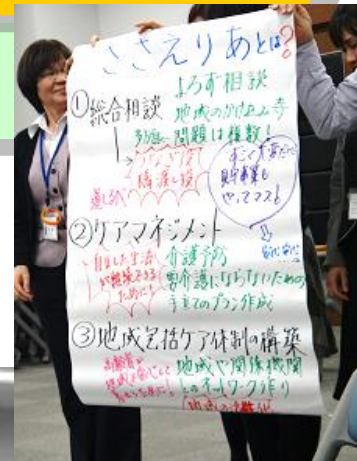
2) グループワーク「お互いを知ろう！」

職種ごとに業務内容などを模造紙にまとめる

他職種へプレゼン

グループワーク→

↓ 講演



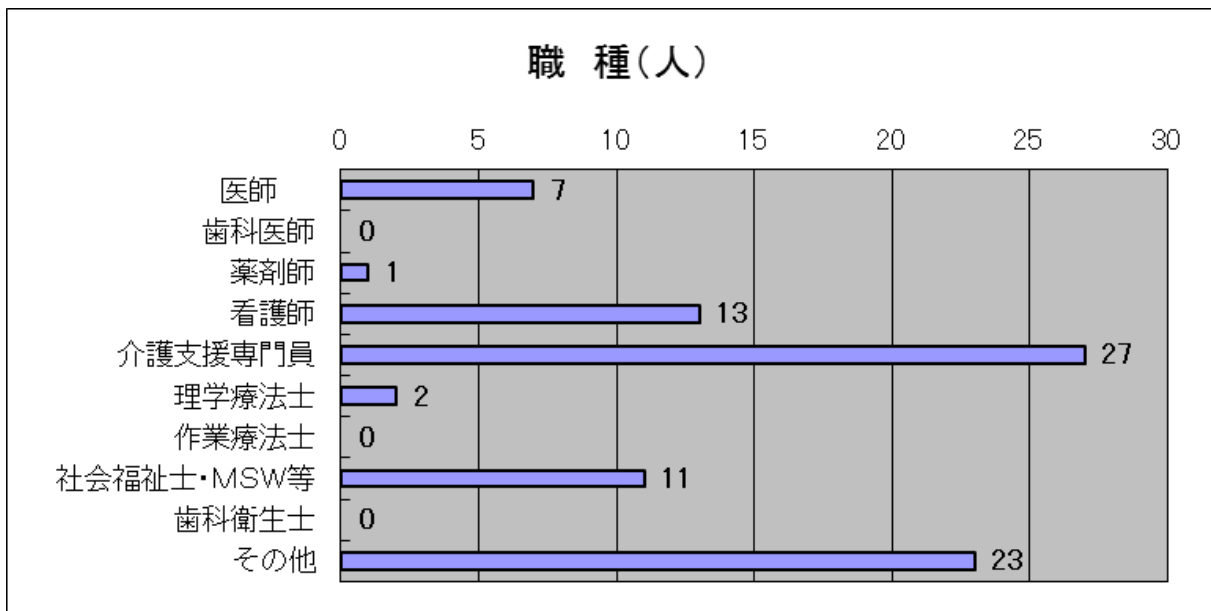
### 参加者 91名(中央区の関係者中心)

・ 医師	7人	・ 薬剤師	1人	・ MSW等	4人
・ 看護師	11人	・ 理学療法士	2人	・ 相談員等	1人
(内訳) 病院	2人	・ 言語聴覚士	1人	・ 社会福祉士	6人
診療所	3人	・ 栄養士	0人	・ 介護福祉士等	8人
訪問看護ステーション	1人	・ 介護支援専門員	27人	・ その他	21人
その他	5人	・ 区役所	2人		

# 研修会後のアンケート

回答数 85 (回答率 93%)

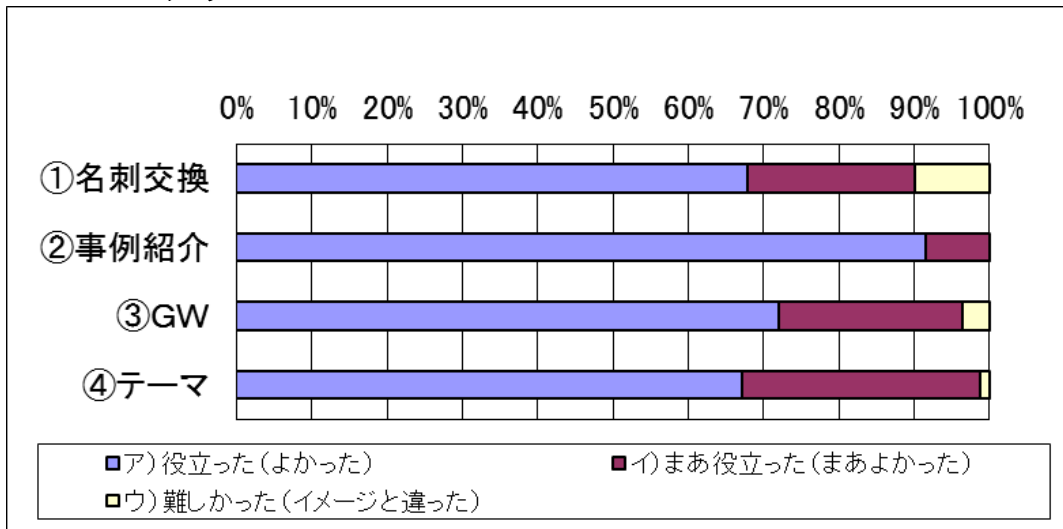
## 1 回答者



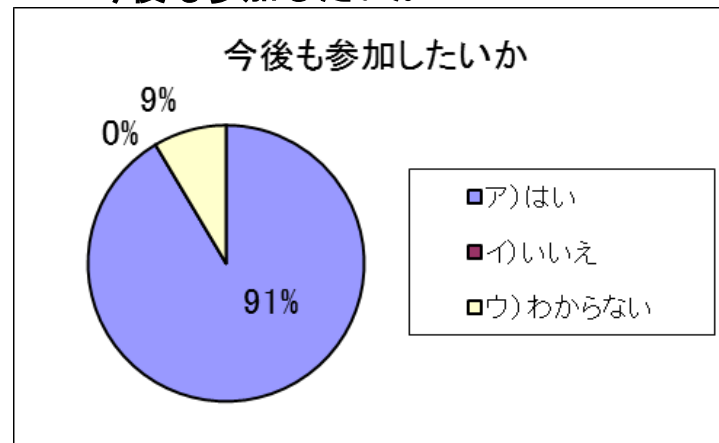
3 今回の研修会で新たに知り合った人数

平均 6.8人

## 2 プログラムについて



## 4 今後も参加したいか



## 4 研修会に関するご意見・ご感想 (一部抜粋)

- 平田先生の講演はとても分かりやすく今後の自分の指標にしたいと思った。主治医意見書依頼の際の共通書式があれば助かる。
- 先生のお話は身につまされる。本当に為になった。どう連携をとっていかを考えていなくてとは考えた。
- 話を聞くことはとても刺激になると思い参加した。いろんな方と出会い勉強したことを仕事に活かしていきたい。
- それぞれの職種のことを少し分かり、今後の業務の中で連携への考え方の参考にしたい。
- 看護学校を卒業し、今の医院で初めて看護師として働いている。まだ病院の仕組みや多職種のことを知らないことが多い。今回の参加で多職種はもちろん同じ看護師でも病院が違ったり、部署が違うことで色々な見方や考え方があるのだと感じた。
- 同じ看護師としてもそれぞれ違った業務があり、諸処の役割を持って働いているということが具体的に聞けて良かった。
- SWでも病院によって業務内容が多少異なるので、情報の共有が出来て良かった。
- 多職種だけでなく、同種で知り合えることは大変良い
- ケアマネがもっと頑張らなければだめだと思う。PCの前でだけ仕事をしていても利用者は幸せにならない。
- 先生がケアマネに対してどう考えられているのかわかった。
- このような研修会を今後も継続して行ってほしい。